

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

No.992

令和3年

[2021]



4月号



令和3年度 和歌山県

新政策

県政最前線

オンライン会議の様子

新政策

問 県庁企画総務課 ☎073-441-2337
 けんちょうきかくそうむか
 県庁財政課 ☎073-441-2160
 けんちょうざいせい課

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、徹底した感染拡大防止に引き続き取り組みとともに、苦境に立たされている地域経済と雇用、県民の皆さんの暮らしを守り抜く必要があります。

また、コロナ危機による世界の激変を十分見極め、コロナ後の新しい世界に対応した新たな取組に挑戦すること、この危機を乗り越えていかなければなりません。

このため、令和3年度は「コロナ禍から経済とくらしを守り抜く」「新しい世界への対応と挑戦」の2つの政策を柱として施策を展開し、ウィズコロナ時代を生き抜き、和歌山の力強い再生と発展を実現していきます。

令和3年度は2つの政策を柱として施策を展開

1 コロナ禍から経済とくらしを守り抜く

- ① コロナ禍から経済と雇用を守る
- ② 誰もが安心できる暮らしを守る
- ③ 安全で魅力ある地域を守る

2 新しい世界への対応と挑戦

- ① 新しい世界への挑戦
- ② 和歌山の未来を創る

※関連する令和2年度2月補正予算も掲載しています。

令和3年度
当初予算
**6,120
億円**

主な事業をピックアップして紹介します ※**新**は新規 **拡**は拡充

1 コロナ禍から経済とくらしを守り抜く

① コロナ禍から経済と雇用を守る

拡 中小企業等におけるコロナ危機からの脱却

中小企業等の資金繰りを支えるため、新規融資枠**1,200億円**を確保し、金融機関、信用保証協会と協力して融資を実施します。



雇用の維持と事業の継続 15億177万円(2月補正)

- 飲食・宿泊・旅行業給付金(最大60万円)
「第三波」の影響により、1月または2月の売上が前年同月比50%以上減少した業者に対して従業員規模に応じ、給付金を支給します。
- 地域交通運行継続給付金(最大300万円)
地域交通事業者の今後の事業継続のための支援として、事業者保有車両台数に応じ、給付金を支給します。

拡 デジタル化による県内産業活性化

3億2,774万円

新商品開発から販路開拓まで新たな挑戦を支援するデジタル化補助金を創設しました。
また、専門家派遣により、導入前の事前準備から導入後のサポートまで一貫して支援します。

新 交通・運輸の事業継続支援 1億7,250万円

地域交通事業者のキャッシュレス決済導入などの取組を支援します。また、貨物運送事業者に対し、物流の効率化などを図るためのIT化を支援します。

拡 県産品の魅力とWebを活用した販路拡大

8,238万円

あらゆる県産品をすぐに購入できるポータルサイト「おいしく食べて和歌山モール」を開設し、魅力を発信します。
また、農林漁業者向けに、WEB用販売促進ツールの作成など、新たな取組を支援します。



拡 農林水産業のスマート化 3億8,761万円の内数

生産性の向上につながる農業用ドローンやリモコン式草刈り機など、農林水産業の機器導入を支援します。



リモコン式草刈り機



アシストスーツ

観光産業の振興 6億4,374万円

コロナの感染状況を注視しつつ、段階的に観光プロモーションを展開するとともに、テレワークの普及などの社会変化を踏まえ、ワーケーションなど「新たな旅のスタイル」の普及・促進を図ります。また、非接触の観光スタイルを確立するため、アプリ構築による交通・観光施設利用などのデジタル化を進めます。

拡 コロナ不況下における雇用対策 2億6,328万円

離職者の再就職支援のため、受入企業において座学研修や職場実習を実施し、正規雇用につながった場合、研修費などを当該企業やマッチング支援を行う事業者に対して支援します。

新 農業によるメンタルヘルスケアの推進 2,550万円

全国のメンタルヘルスに課題を抱えた人を県内の農家で受け入れ、農作業を通じて行うメンタルヘルスケアを全国に先駆けて推進します。

拡 農業生産力の強化・経営の発展支援 3億9,023万円

農業生産力の強化や経営発展に向けて、戦略品種への改植やハウスの高度化など、農業生産力の強化を支援します。また、協業組織等による生産拡大や販売促進などの取組を総合的に支援します。

新 強い紀州材の需要喚起対策 4,750万円

紀州材の付加価値を向上させるため、事業者が行う丸太の強度などを表示する取組を支援します。また、都市部での新たな販路開拓を推進するため、紀州材を取り扱う工務店を新たに利用推進店として認定し、紀州材の使用量に応じて支援します。



拡 農林水産業の担い手確保 2億3,215万円

市町村や協同組合と連携し、全国への情報発信や人材のマッチングを行うとともに、新たに農業系高校から農林大学校への5年間一貫教育を実施します。

拡 今後の誘客を見据えた空港・港湾の受入体制の強化 5億7,801万円

国際線ターミナルビルや駐機場を整備することで、南紀白浜空港へのビジネスジェット、チャーター便、新規路線の誘致を進めていきます。

また、クルーズ客船寄港の増加に向けた支援にも取り組めます。



国際線ターミナルビル(完成予想図)

新 農福連携の推進

192万円

障害者の就労の場の確保や賃金の向上を目的に、農家と障害者就労施設のマッチングを行うとともに、障害者や支援員への農作業指導、障害者の受入準備に必要な経費を支援します。

③ 安全で魅力ある地域を守る

津波による犠牲者ゼロ

24億3,175万円

13億694万円(2月補正)

南海トラフ地震による津波に備え、津波避難困難地域の解消に向けた対策を、概ね10年間(2015年～2024年)で計画的に実施していきます。



津波避難タワー

避難路や津波避難タワーの整備支援や河川・海岸堤防、港湾・漁港施設の整備を推進するとともに、被災後のまちづくりを想定した復興計画の事前策定に取り組む沿岸市町を支援します。

拡 災害時医療対策の強化

8億6,140万円

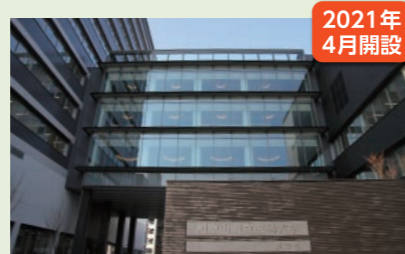
災害時の通信途絶に備え、国や県外のDMAT(災害医療支援チーム)に迅速な救助要請ができるよう、災害拠点・支援病院などへの衛星通信機器(JSAT)の整備を支援します。

また、申本総合運動公園へ新たに航空搬送拠点を整備するとともに、災害拠点病院への「災害対応棟」(災害時に負傷者等の受入を行う臨時的医療施設)の整備を支援します。

まちなかへの大学誘致

1億円

魅力ある地域づくりのためには都市計画が重要です。都市計画の新しい要素として、県では、まちなかへの大学誘致に取り組んでいます。4月には2つの大学が開設しました。学生数は2026年に5大学で合計2,000人になる予定で、まちなかの賑わいが期待されます。



和歌山県立医科大学薬学部



和歌山リハビリテーション専門職大学



東京医療保健大学和歌山看護学部



和歌山信愛大学教育学部



宝塚医療大学和歌山保健医療学部

拡 コロナ禍における人権尊重の社会づくり

1,795万円

全国で初めて施行した「新型コロナウイルス感染症に係る^{ひぼう}誹謗中傷等対策に関する条例」に基づき、専用ダイヤルの設置やインターネット上のモニタリングなど、新型コロナウイルス感染者などへの誹謗中傷等をなくすための取組を推進します。

拡 建物の倒壊による犠牲者ゼロの推進

3億964万円

住宅の耐震化支援制度について、津波避難困難地域に限り耐震性を有しない住宅を除去し、地域外へ住み替えを行う場合の除去費用や建設費用を、補助対象に追加します。(建て替えを行う場合、最大168.5万円)

また、地震時に建造物の倒壊による緊急輸送道路の閉塞を防ぐため、沿道建築物の耐震化を支援します。

総合的な洪水・土砂災害対策の推進

110億6,395万円

86億7,110万円(2月補正)

集中豪雨や台風による水害等の被害軽減を図るため、県内主要河川の整備や国営総合農地防災事業による農地湛水被害対策を推進します。また、砂防関係施設の整備を推進するなど、土砂災害対策に取り組めます。

新 生物多様性の保全を担う人材の育成

1,426万円

優れた活動・研究を行っている個人・団体を表彰するとともに、自然への興味・関心を喚起させる動画作成や学びの深化を図るネイチャー・キャンプ開催により、次代の生物多様性の保全を担う人材を発掘・育成します。

② 誰もが安心できる暮らしを守る

拡 コロナ禍における保健医療行政の強化

166億1,794万円

病状の急変に備え、引き続き感染者全員を入院治療できるよう、400床の病床を確保するとともに、院内感染を防止し、安全な診療体制を確保するため、病床の陰圧化や医療資機材などの整備を支援します。

また、大規模な感染症などの発生に対応するため、和歌山県環境衛生研究センターを再整備します。

検査体制の強化

2億801万円(2月補正)

- 救急告示医療機関等に遺伝子検査機器を導入し、検査体制を強化します。
- 入院医療機関や高齢者・障害者施設などへ抗原検査キットを配付し、検査体制を強化します。
- 和歌山県環境衛生研究センターへのゲノム解析用機器の導入により、感染経路を早期に究明します。

拡 安心して出産・子育てできる環境の整備

3億9,732万円

1億2,910万円(2月補正)

子供を持ちたい人が、安心して産み育てられる社会を実現するため、不妊治療助成制度の支援対象者を拡大するとともに、妊娠前から子供の成長段階に応じた細やかな支援やコロナ禍でも安心して相談できるよう子育て世代包括支援センターの体制を強化します。

不妊治療助成制度の
対象者拡大
(対象:43歳未満)

- ・所得制限:撤廃
- ・助成回数:1子ごと6回まで
(40歳以上43歳未満は3回)
- ・事実婚も対象に

拡 里親委託の推進

5,314万円

新たな里親人材の発掘、里親登録に向けた研修の充実、里親体験の推進、相談支援体制の充実を図ることで里親委託を推進します。

拡 コロナにも負けない健康づくりの推進

1億1,635万円

外出控えによる検診控えや運動不足に対して、がん検診等の充実やオンラインによる健康相談体制の強化に取り組みます。また、通いの場や自宅でも運動できるよう「体操アプリ」の配信など、高齢者向け介護予防体操を普及促進します。



地域医療提供体制の堅持

8億2,867万円

県内どこに住んでいても必要な医療を受けられる体制を確保するため、救急医療体制を充実させるとともに、遠隔医療を推進します。また、医師の地域偏在や特定診療科における医師不足の解消に取り組むとともに、医療系大学の開設による看護職・リハビリ職・薬剤師の育成に取り組みます。



和歌山県立医科大学薬学部

子育て世代の経済負担軽減・待機児童解消対策

43億5,401万円

国の保育料無償化制度を取り入れながら、県独自で多子世帯の保育料を無償化するとともに、在宅育児世帯への経済的支援を引き続き実施します。また、待機児童ゼロをめざして保育人材の確保と保育所整備を促進します。

子供を地域で育む環境づくり・困難を抱える子供たちへの支援

1億5,343万円

全小学校区への放課後児童クラブと学習支援や体験活動を行う場の設置を促進するとともに、さまざまな課題を抱える家庭などへの訪問支援などを強化します。また、県独自の大学等への進学支援金制度(卒業後、県内に居住等すれば返還免除)などにより、経済的な理由で進学が困難な学生への支援を行います。

拡 高齢者福祉の推進

1億6,261万円

支援が必要となった高齢者が再び自立した生活に戻ることをめざすため、自立支援による改善効果が高い介護事業所を推奨・公表する制度を創設します。

また、介護人材の確保に向けた取組を引き続き推進します。

総合的な依存症対策の推進

734万円

ギャンブルやゲームなどさまざまな依存症に対して、関係機関が連携し、相談・医療・回復支援など総合的な依存症対策を推進します。

② 和歌山の未来を創る

拡 民間ロケット発射場周辺地域活性化 7,594万円

ロケット初号機の打上げに向けて、発射の瞬間が中継されるパブリックビューイングを設置したプレミア感のある見学場を整備します。

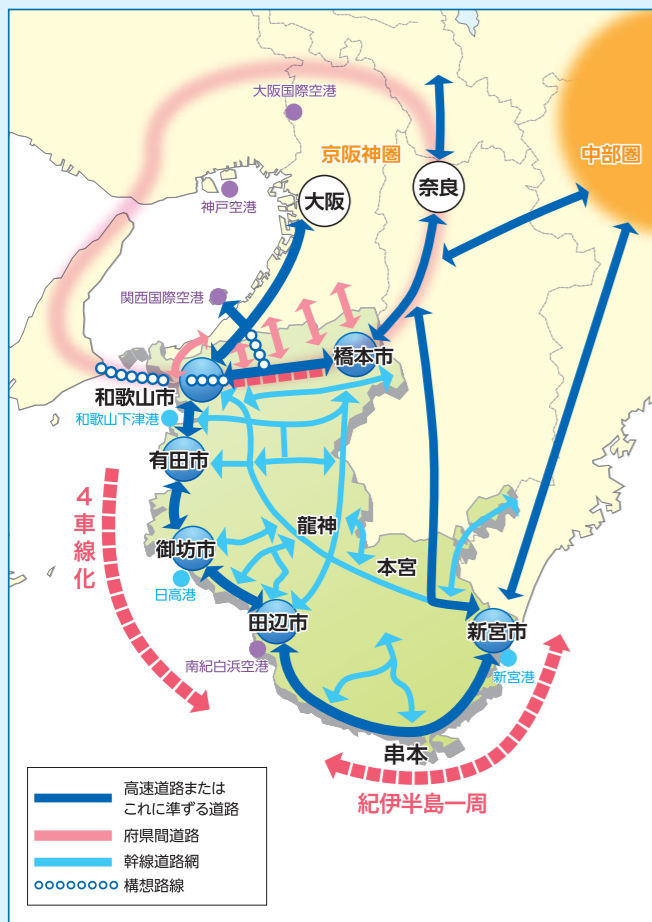
また、打上げ当日には、パークアンドライド等で交通量を抑制するなど交通渋滞を回避するための対策を講じていきます。



ロケット打上げイメージ(提供:スペースワン社)

道路ネットワークの整備 311億3,382万円 47億262万円(2月補正)

企業立地や産業振興、活力ある地域づくりなど将来のチャンスを保障するものとして、また、大規模災害への備えとして、高速道路や県内幹線道路などの早期整備を推進します。



拡 IR(統合型リゾート)の誘致 6,906万円

大きな経済波及効果や雇用創出効果が見込まれるIRについて、コロナ収束後の県経済復興のためのエンジンとなるよう、社会的リスクを排除しつつ全力で誘致を推進します。



IR 予定区域 (23.61ha)

拡 国文祭・障文祭・総文祭、和歌山県誕生150年記念 13億990万円

紀の国わかやま文化祭2021、紀の国わかやま総文2021を開催することで、文化芸術に親しむ機会を創出し、文化芸術活動の充実を図ります。

紀の国わかやま文化祭2021開催

文化芸術活動の発表・共演・交流などを行う国内最大の文化の祭典を開催します。

開催期間
10月30日(土)～11月21日(日)



紀の国わかやま総文2021開催

「文化部のインターハイ」と呼ばれる高校生最大の文化の祭典を開催します。

開催期間
7月31日(土)～8月6日(金)



和歌山県誕生150年記念

明治4年(1871年)11月22日に、和歌山、田辺、新宮の紀州3県の統合により現在の和歌山県が誕生し、150年の節目となることから、これまでの歴史を振り返るとともに、未来について考えることで、県民の皆さんの郷土愛をより一層醸成します。



2 新しい世界への対応と挑戦

コロナ禍を契機に、企業ではテレワークに移行せざるを得なくなったが、あまり生産性を落とさずに済んでいることから、都心に住む必要性が薄れ、東京一極集中から地方回帰の流れができてきました。また、コロナ禍によりサプライチェーンが途切れ、コスト重視で海外に出ていた生産ラインを国内に回帰させようという動きもできてきました。さらに、診療や授業などは、やむを得ずオンラインでやってみたら生産性が上がったり、より便利な手段になる可能性があることもわかってきました。今後、こういった新しい世界に和歌山が適応し、チャンスをものにするための挑戦に取り組んでいきます。

① 新しい世界への挑戦

拡 企業誘致戦略の推進 8億1,365万円

和歌山の強みであるビジネス環境の良さと、安全で快適な生活環境(住宅、教育、医療など)をパッケージにした「職住近接モデル」の提案に加え、最高10億円の奨励金制度を使って大規模オフィスの誘致を促進します。

また、さらなるICT企業誘致に向けた民間事業者によるオフィス整備の促進を図ります。

拡 和歌山ワーケーション 1,113万円

「ワーケーション=わかやま」の定着を加速化するため、都市圏への積極的なプロモーションに取り組みます。また、官民連携により南紀白浜空港展望広場に新たなワーケーション施設を整備するなど、受入体制の強化を図ります。



たなワーケーション施設を整備するなど、受入体制の強化を図ります。

拡 多様なニーズに応じた移住・定住大作戦

移住・定住大作戦 2億5,420万円

「しごと・くらし・住まい」の3つの側面から移住希望者を全力でサポートします。

サポート体制

- ワンストップパーソン(市町村職員)や地域受入協議会による移住希望者へのサポート
- 都市部への移住希望者に対するアプローチ強化

- 東京・大阪にキャリアアドバイザーを配置
- 移住希望者のニーズに合わせた「お試し移住」の機会の提供
- 空き家の活用支援や移住者向け住宅整備支援

大学生をターゲットとした関係人口の創出・拡大

新たに、援農、草刈りやお祭りスタッフなど学生と地域双方のニーズをマッチングするアプリを開発し、地域と学生の継続的な関わりを創出します。

地域

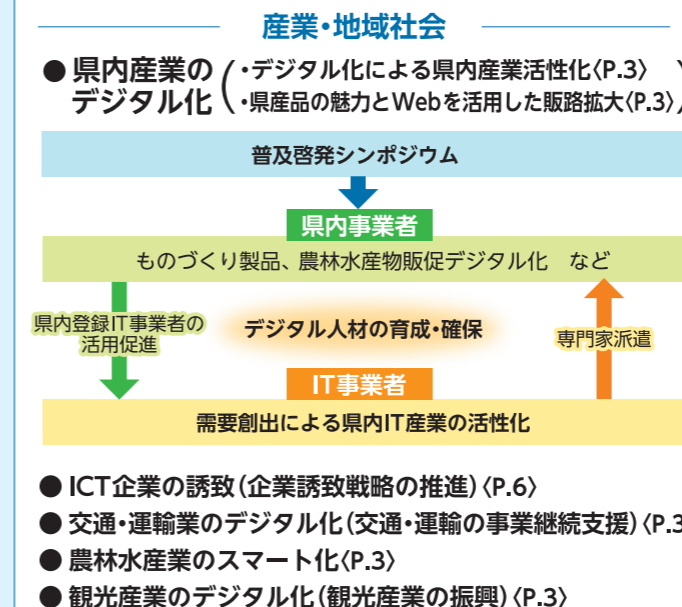
- ◆労働力や伝統文化の継承者が不足
- ◆若者の減少により地域の活力が低下

学生

- ◆地域とつながる方法がわからない
- ◆コロナ禍により大学以外での活動が減少



「デジタル和歌山」の実現



- ICT企業の誘致(企業誘致戦略の推進) (P.6)
- 交通・運輸業のデジタル化(交通・運輸の事業継続支援) (P.3)
- 農林水産業のスマート化(P.3)
- 観光産業のデジタル化(観光産業の振興) (P.3)

拡 ICTを活用した学びの充実 1億5,818万円

「きのくにICT教育」を着実に実施するとともに、県立学校において、優れた学習指導や実験・観察の動画を作成し、授業だけではなく予習・復習などに活用していきます。

拡 行政のデジタル化推進 1,976万円

さまざまな住民サービスの手続きがオンラインで完結することにより便利で豊かな県民生活を実現するため、県内市町村と連携し、行政手続きのオンライン化を進めます。また、行政データの民間活用を推進するため、全国に先駆け、行政データ提供スキームを構築します。

掲載のイベントについては、時節柄、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

要約筆記者養成講座 (パソコンコース)

要約筆記を行うための知識・技術を習得
時: 4月24日～11月6日の土曜(全21回)
場: 和歌山市ふれ愛センター
対: 要約筆記の学習が初めてでインターネット環境のある県内在住の方
定: 12人 **抽選**
費: 3,670円(テキスト代)
申・問: 郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を4月13日までに県聴覚障害者情報センター
 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛6階
 ☎073-421-6311 FAX073-421-6411
 ✉w.d.center@watyosyokyo.or.jp
 和歌山県聴覚障害者情報センター

ナースデイフェスタ和歌山

「看護の日」記念事業の公開講座
テーマ: あきらめずに寄りそい続けて～自殺防止の現場から～
時: 5月1日(土) 13:00～15:00
場: 県看護研修センター(海南市)
定: 50人 **先着順**
申・問: 郵送、電話、FAX、Eメールで氏名、電話番号を4月27日までに県ナースセンター(県看護協会内)
 〒642-0017海南市南赤坂17
 ☎073-483-0234、073-483-1005
 FAX073-483-1266
 ✉wakayama@nurse-center.net
 和歌山県看護協会 ナースセンター

看護職員就職説明会

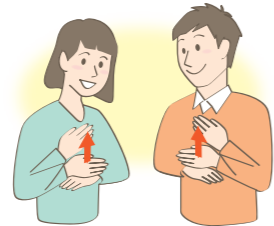
時・場: ①5月7日(金) 13:30～15:30 県立高等看護学院(紀の川市)
 ②5月18日(火) 13:30～15:00 県立なぎ看護学校(新宮市)
対: 看護職員の有資格者で現在看護業務に従事していない方、令和3年度看護師等学校養成所の卒業予定者
問: 県庁医務課

難聴者サロン・手話教室

時: 【手話教室】4月19日(月)
 【難聴者サロン】5月10日(月)
 いずれも 13:30～15:00
場: 和歌山ビッグ愛(和歌山市)
対: 県内在住の難聴者の方
定: 各20人 **先着順**
問: 県聴覚障害者情報センター
 ☎073-421-6311 FAX073-421-6411
 ✉w.d.center@watyosyokyo.or.jp
 和歌山県聴覚障害者情報センター

手話講習会

時: 5月(西牟婁のみ4月中旬)～(順次開催)
場: ①和歌山市中央コミュニティセンター②海南保健所③岩出保健所④橋本保健所⑤湯浅保健所⑥御坊保健所⑦田辺市民総合センター⑧新宮保健所⑨新宮保健所串本支所
対: 手話奉仕員養成講座(基礎編)修了者程度の方
申・問: 電話で住所、氏名、電話(FAX)番号を①県庁障害福祉課②～⑨会場の振興局総務福祉課(⑨は串本支所地域福祉課)
 FAXの場合は県庁障害福祉課へ
 FAX073-432-5567



和歌山県誕生150年記念 作文コンクール

テーマ: 和歌山の未来へのメッセージ
対: 県内在住・在学の小(5・6年生)・中・高校生(特別支援学校含む)
規格: 400字詰め原稿用紙2～4枚程度
申・問: 郵送、持参で6月30日までに県庁県民生活課
 ※詳しくは要問合せ



県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表)
 〒640-8585 ○○○課あて
 (県庁の住所記入不要)
 和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草 県庁代表と同じ
 健康福祉部 ☎073-482-0600
 建設部 ☎073-488-7876
那賀 ☎0736-63-0100
伊都 ☎0736-34-1700
 健康福祉部 ☎0736-42-3210
有田 ☎0737-63-4111
日高 ☎0738-22-3111
 健康福祉部 ☎0738-22-3481
西牟婁 ☎0739-22-1200
東牟婁 ☎0735-22-8551
 健康福祉部 串本支所 ☎0735-72-0525
 串本建設部 ☎0735-62-0755

時…期日・時間 **場**…場所・会場
対…対象・資格 **定**…定員 **費**…費用
申…申込・応募方法 **問**…問合せ
 ✉…Eメール
 QRコード…県WEBサイトへリンク
 🔍…WEBサイトを検索
 ※は県庁の敷地内にはありません

難病患者就職サポーター 出張相談会

時: 毎月第1火曜(4・5月は第2火曜)
 ①13:30～14:30②14:45～15:45
場: *県難病・子ども保健相談支援センター(和歌山市)
対: 難病患者、家族、事業主など
定: 各回2組 **先着順**
申・問: 電話、FAXで住所、氏名、電話番号、参加人数、相談内容を各回2日前までに会場
 ☎073-445-0520
 FAX073-445-0603

新型コロナワクチンの接種が始まります

※令和3年3月10日時点の情報に基づき作成しています。

なぜワクチンの接種が必要か？

4月以降、65歳以上の高齢者の方々への新型コロナワクチン接種が始まります。
 このワクチン接種が既に始まっている海外では、高い有効性と安全性が確認されており、より多くの県民の皆さんに接種していただくことによって、新型コロナウイルスの発症を抑え、重症化リスクを減らすことが期待できます。
 県では、長引くコロナ禍を収束させるための大きな一歩ととらえ、県民の皆さんが円滑にワクチン接種が受けられるよう、市町村とともに進めていきます。

優先順位

重症者や死亡者を減らすため、重症化リスクの高い方から順に接種します。

- ①65歳以上の高齢者の方
- ②基礎疾患を有する方や高齢者施設などにおいて利用者に直接接する職員
- ③16歳以上の一般の方

※ワクチンの供給状況により、接種開始時期などが変更となる場合があります。

ワクチン接種までの流れ

- ① 接種券が届く 市町村から「接種券」と「新型コロナワクチン接種のお知らせ」が届く
- ② 予約 接種を受ける医療機関や接種会場を探して、電話やインターネットで予約
- ③ 接種 「接種券」と本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)を持参し、施設で接種

接種費用
無料

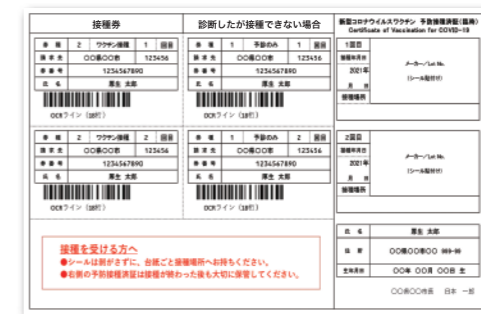
接種には、中小規模病院やかかりつけ医で接種する「個別接種」と、学校の体育館など公的施設で接種する「集団接種」があります。
 市町村により予約方法や接種場所が異なります。詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

③ 接種 「接種券」と本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)を持参し、施設で接種

※その他必要な書類は、市町村からのお知らせを確認してください。



日本赤十字社和歌山医療センターで行われた医療従事者等向け優先接種



接種券イメージ



ワクチン接種についての問い合わせ

- ワクチン接種全般に関するお問い合わせ(接種するための手続きなど) 各市町村の窓口
- 専門的知識が必要となる相談(接種後の副反応など) 和歌山県 新型コロナワクチン コールセンター ☎073-441-2593 FAX073-431-1800 受付時間 9:00～18:00(土日祝含む)

ワクチン接種後も感染予防対策を

ワクチンの接種が徐々に進んでいく段階では、ワクチンを接種した方も接種していない方も、共に社会生活を送ることになります。ワクチンの接種により、他の方への感染をどの程度予防できるかはまだわかっていません。
 そのため、ワクチン接種後も、引き続きマスクの着用など感染予防対策をお願いします。

ふどうさんかんていひょうか ひ
「不動産鑑定評価の日」
 むりょうそうだんかい
無料相談会

価格、賃料、有効活用など不動産全般
時:4月15日(木) 10:00~16:00
場:県不動産鑑定士協会(和歌山市)
申・問:電話で住所、氏名、電話番号を会場
 ☎073-402-2435
 和歌山県不動産鑑定士協会

わかやまばん たいさく
和歌山版シカ対策

二ホンジカによる農林業被害や自然植生の被害が深刻化しています。県ではシカの生息数を減少させるため、管理捕獲を実施します。
実施期間:4月1日~5月20日(北山村は4月29日~5月5日を除く)
実施地域:県内市町村(和歌山市、海南市、紀の川市、岩出市、高野町、有田市、美浜町、みなべ町を除く)
問:県庁農業環境・鳥獣害対策室

自然の中で 心はぐくむ体験が いっぱい
青少年の家
 せいしょうねんのいえ

きほく せいしょうねん いえ
紀北青少年の家
 〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
 ☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

しんりょく たいけん
新緑キャンプ
 ~みんなでキャンプ体験~

野外炊飯、おやつ作り、クラフト
時:5月8日(土)~9日(日) 1泊2日
対・定:小学3~6年生 30人 **抽選**
費・申:4,000円 4月24日まで

※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ ○○青少年の家

かいし しょくぎょうくんれん
5・6月開始の職業訓練

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①OA事務・Web科②医療(医科)・調剤事務科③総合実務科(障害者対象)④溶接加工科⑤ビル管理技術科⑥1つの訓練で2つの資格が取得できる介護初級科⑦介護実習科(障害者対象)⑧パソコン・総務経理事務科⑨OA事務初級科(障害者対象)
場:①~⑤和歌山市⑥かつらぎ町⑦御坊市⑧⑨田辺市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
 ※詳しくはWEBサイトを要確認
 和歌山労働局 職業訓練

けんせんぼつしやついでうしき
県戦没者追悼式

県民の皆さんとともに、先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するために実施
時:5月5日(祝) 11:00~12:30
場:県民文化会館(和歌山市)
問:県庁福祉保健総務課
 ※式典は平服可
 ※手話通訳あり

しらさき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1
 ☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

しらさき たび
ぶらり白崎の旅

白崎クルーズ、化石調査など
時:5月16日(日) 10:00~16:00
対・定:小学4年生以上の子供または家族 20人 **先着順**
費:2,300~2,900円/人
申:5月2日まで



ビギナーフィッシング

釣り、仕掛けづくり
時:5月30日(日) 10:00~16:00
対・定:家族 10組 **先着順**
費:500円/人+1,200円/家族
申:5月16日まで

とくていこうきょうちんたいじゅうたくにゆうきょしや
特定公共賃貸住宅入居者
 ちゅうけんしよとくしやそうむ
~中堅所得者層向け~

申込用紙配布:5月6日(木)~14日(金) 9:00~17:00(土日除く)
配布場所:問合先【和歌山市】城北(*)・城北(事故住宅)(*) 各1戸(いずれも3LDK72,000円)
 ※(*)はバリアフリー化された住戸
問:県住宅供給公社
 ☎073-425-6885

せんぼつしやいれいじゅんばい
戦没者慰霊巡拝

対象地域:旧ソ連、中国(旧満州)、東部ニューギニア、ビスマーク諸島、トラック諸島、硫黄島、ミャンマー、インドネシア、フィリピン、北ボルネオ
時:8月~令和4年3月
対:対象地域で戦没された方の遺族(3親等以内)
問:県庁福祉保健総務課
 ※実施・申込時期など詳しくは要問合せ

いくせいこうざ
ジュニアリーダー育成講座

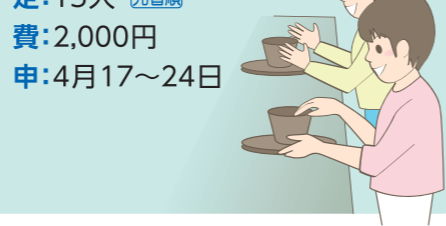
野外炊飯、リーダー講座など
時:6月5日(土)~6日(日) 1泊2日
対:小学4年~中学3年生
定:10人 **先着順**
費:4,600~5,440円
申:4月6日~5月22日

しおのみさせいしょうねん いえ
潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669
 ☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ひがえ どうげいたいけん
日帰り!陶芸体験

時:5月16日(日) 13:00~16:00
対:小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)
定:15人 **先着順**
費:2,000円
申:4月17~24日



けんえいじゅうたくにゆうきょしや
県営住宅入居者

申込用紙配布:5月6日(木)~14日(金) 9:00~17:00(土日除く)
配布場所:県住宅供給公社、県庁建築住宅課、振興局建設部(海草除く)
 【和歌山市】川永2号棟(*)・川永1号棟(高齢者向)(*)・千旦1~9号棟・千旦10号棟(*)・三葛・ニューかわなが(*)・城北(*)・今福第一(*)・東松江(事故住宅)・今福第二(事故住宅)(*)・川永23号棟(肢体障害者向・事故住宅)(*) 各1戸/雄湊(*)・今福第二(*)・延時 各2戸/栄谷・楠見 各3戸/西脇グリーン4戸
 【海南市】海南駅前(*) 1戸
 【岩出市】鴨沼2~5号棟2戸
 【紀の川市】長山1戸
 【橋本市】野3戸
 【紀美野町】小畑・野上 各2戸
 【湯浅町】青木・御殿場 各1戸
 【有田川町】徳田1戸
問:県住宅供給公社
 ☎073-425-6885

【御坊市】下富安・藤田(事故住宅) 各1戸
問:日高振興局建設部 総務調整課
 ☎0738-24-2908

【田辺市】栗栖川1戸/中芳養・西跡之浦・内ノ浦・鮎川第二 各2戸
 【白浜町】日置・椿 各3戸
 【上富田町】岡1戸/丹丹台2戸
問:西牟婁振興局建設部 建築課
 ☎0739-26-7922

【串本町】出雲1戸
 【すさみ町】すさみ2戸
問:東牟婁振興局串本建設部 総務用地課
 ☎0735-62-0755

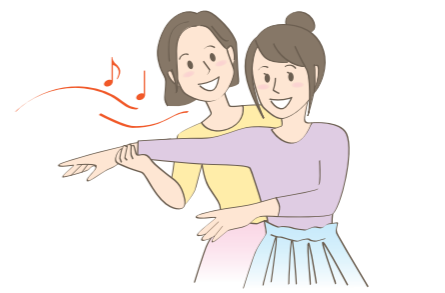
【新宮市】佐野1戸/丸山3戸
 【那智勝浦町】宇久井2戸
 【太地町】平見2戸
問:東牟婁振興局新宮建設部 総務調整課
 ☎0735-21-9624

※(*)はバリアフリー化された住戸
 ※上記は予定であり、確定は5月6日
 ※入居者が決定しなかった住戸は、6月1~9日に二次募集実施
 詳しくは要問合せ



きょうしつ
フラダンス教室

時:①金曜クラス 15:00~16:30
 ②土曜クラス 19:00~20:30
 いずれも4~6月(全6回)
場:県立橋本体育館(橋本市)
対:18歳以上の女性
定:①24人②25人 **先着順**
費:6,600円
 ※①のみ一時保育あり(有料)
申・問:持参で所定の申込書(申込先で配布)と参加費を会場
 橋本市北馬場455 ☎0736-32-9660
 和歌山県立橋本体育館



けんしゅうがくしょうれいきん しょうがくきん
県修学奨励金(奨学金)

対:①高校などに在学している方
 ②保護者が県内在住③世帯全員の収入額が貸与基準額以下であることなどすべての項目に該当する方
貸与額(月額):

	自宅通学者	自宅外通学者
国公立	18,000円	23,000円
私立	30,000円	35,000円

返還:無利子、卒業後10年以内
申:所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)を4月15日~5月31日に在学校、問合先
問:県教育庁生涯学習課

ていきげんさ
「はかり」の定期検査

計量法に基づく特定計量器(はかり)の定期検査を実施
時:4~10月
場:橋本市、伊都郡、御坊市、日高郡、田辺市、西牟婁郡
対:取引や証明にはかりを使用する方
費:500円~(検査手数料)
問:県庁商工観光労働総務課
 ※詳しくは要問合せ



き くに そうぶん
「紀の国わかやま総文2021」
 にちまえたいかいピーアール
100日前大会PRイベント

高校生による文化部舞台発表や作品展示
時:4月29日(祝) 11:00~15:00
場:イオンモール和歌山(和歌山市)
問:県教育庁全国高総文祭推進室

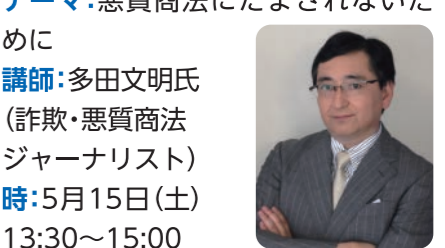


わかやま
アビリンピック和歌山2021

障害者の職業能力向上と雇用促進をめざした技能競技大会(ネイル施術、表計算、ビルクリーニングなど8種目)
時:6月6日(日) 9:30~
場:ポリテクセンター和歌山(和歌山市)
対:4月1日現在、15歳以上で県内在住・在勤・在学の身体・知的・精神障害者
申・問:郵送で所定の申込書(WEBサイトで配布)を4月30日までに高齢・障害・求職者雇用支援機構和歌山支部 〒640-8483和歌山市園部1276
 ☎073-462-6900

しょうひしゃげっかん きんゆうけいざいこうえんかい
消費者月間・金融経済講演会

テーマ:悪質商法にだまされないために
講師:多田文明氏(詐欺・悪質商法ジャーナリスト)
時:5月15日(土) 13:30~15:00
場:和歌山ビッグ愛(和歌山市)
定:100人 **先着順**
申・問:郵送、FAXで住所、氏名、電話番号、参加人数を県金融広報委員会 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛8階
 ☎073-426-0298 FAX073-433-3904



和歌山県 知るぽると
 ※手話通訳あり

かくにんでんわ
ちょっと確認電話

キャッシュカード、保険料を還付、電子マネーなどの話があった場合は気軽にお電話ください。

全部サギだ!!



その話 ホンマに大丈夫?
かけて損なし
「ちょっと確認電話」

これは わなや
0120-508-878へ!

問:警察署、県警察本部生活安全企画課
☎073-423-0110

きのくに・さわやかマナーアップキャンペーン

4月19日(月)～30日(金)の間、電車内や駅構内などでの迷惑行為の防止を呼びかける「きのくに・さわやかマナーアップキャンペーン」を実施します。公共の場所をみんなが気持ちよく使えるよう、一人ひとりがマナーの向上に努めましょう。

問:警察署、県警察本部少年課 ☎073-423-0110

和歌山県優良県産品
プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”の視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

くまの
熊野やまもしろつぶ

初夏のほんのつかの間に実り落ちていく果実「やまもも」。その一瞬を摘み取りギュッととじ込みました。甘くて、どこか懐かしい素朴な味をお楽しみください。



Kumano Berry ☎080-9167-7163

ちょうりし せいかにせいし
調理師・製菓衛生師

時:7月11日(日)13:30～15:30
場:*県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)、情報交流センター Big・U(田辺市)

対:中学校卒業同等以上の学歴があり、2年以上業務に従事した方など
費:調理師6,100円、製菓衛生師9,400円
願書配布:県庁食品・生活衛生課、県立保健所(支所)など
申・問:郵送で4月14日～5月7日に関西広域連合本部事務局
〒530-0005大阪市北区中之島5-3-51
大阪府立国際会議場11階
☎06-4803-5669



試験 しけん

ぎのうけんてい ぜんき
技能検定(前期)

時・場:6月7日(月)～9月12日(日)(受検票で通知)
職種:鉄工、工場板金など
等級:1～3級
対:実務経験など要件有
費:学科試験3,100円、実技試験18,200円(上限)※減免措置あり
願書配布:申込先、県庁労働政策課、振興局企画産業課、市町村
申・問:郵送で4月5～16日に県職業能力開発協会
〒640-8272和歌山市砂山南3-3-38
☎073-425-4555

和歌山県職業能力開発協会

きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい
危険物取扱者(第1回)

時:6月13日(日)9:30～
場:和歌山市、橋本市、田辺市(受験票で通知)
費:甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、市町村、消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、持参で4月13～20日(インターネットは4月10～17日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階 ☎073-425-3369

消防試験研究センター

もよお
今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料

赤字施設 は入場無料

展 は展示

イ はイベント

青字施設を月1回無料開放しています

博物館:毎月第1日曜 紀伊風土記の丘:毎月1日
自然博物館:毎月第2水曜

けんりつ きんだい びじゅつかん ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
県立近代美術館
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

※～4月23日まで照明工事のため休館します。
展 企画展「疎密考」 4月24日(土)～5月30日(日)

けんりつ はくぶつかん ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
県立博物館
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別展「きのくに 刀剣ワールド」
4月24日(土)～6月6日(日)



県指定文化財 刀 銘(於南紀重国造之) 当館蔵

けんりつ しぜん はくぶつかん ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
県立自然博物館
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ ジュニア自然博アカデミー
5月1日(土)～令和4年3月31日(木)

対:県内在住の小学5年～中学3年生
定・申:10人(抽選) 4月30日まで

けんりつ きい ふどき おか ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
県立紀伊風土記の丘
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

※今月の催しはありません。

けんしよくぶつこうえんりよつか ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
県植物公園緑花センター
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

4月6・13・20日の火曜は臨時開園!

4月の花ごよみ 桜、ヒスイカズラ、チューリップ、クリスマスローズ



展 春の洋ラン展 4月9日(金)～11日(日)

展 早春の山草展 4月17日(土)～18日(日)

イ 春のボタニカルアート教室
4月24日(土)～25日(日)9:30～12:00

定・費:各20人(先着順) 1,000円

展 シャボテン・多肉植物品評会 5月2日(日)～5日(祝)

展 春の小品盆栽展 5月3日(祝)～5日(祝)

展 黒潮愛蘭会・春の展示会 5月8日(土)～9日(日)

かたおなみ こうえん ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
片男波公園 万葉館・健康館
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)

展 企画展「名草まほろば絵画展 2021」

4月3日(土)～7月11日(日)

イ 日曜体験教室

①どなたでも描けるパステルアート

4月18日(日)10:00～11:30

対:3歳以上(小学生以下は保護者同伴)

定:10人(先着順)

費・申:1,500円 事前申込

②母の日企画 ポーセラーツ・押し花額

4月29日(祝)

[1]ポーセラーツ 10:00～12:00

[2]押し花額 13:00～15:00

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定:各10人(先着順)

費・申:[1]1,000円[2]2,000円 事前申込

けんりつ としょかん ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
県立図書館
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

けんりつ きなん としょかん ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
県立紀南図書館
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big・U内)

いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで)

休館/月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜

県立図書館

イ 菊池洋子 ピアノリサイタル 5月9日(日)14:00～

定:150人(先着順)

費:4,000円(前売3,000円)、学生1,000円(10席)

けんどうぶつ あいご ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
県動物愛護センター
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会

4月11日(日)・19日(月)・25日(日)、5月9日(日)・23日(日)・26日(水)11:00～

※開始時間までにお集まりください。

※飼い方講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。

なんき くまの ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
南紀熊野ジオパークセンター
〒649-3502 串本町潮岬2838-3
9:00～17:00

イ 地質の日記念イベント「ジオ・うみ・絶景 こども探検隊～潮岬を調べよう」 5月1日(土)10:00～15:00

対・定:小学生(保護者同伴) 8人(先着順)

申:4月26日まで

日高町は紀伊半島西部海岸沿いのほぼ中間点に位置し、山間部は果樹の生産地として、海岸線は浜部と岩礁部からなるリアス式海岸で風光明媚な海岸線を形成しています。歴史的遺産である熊野古道紀伊路のルート。多くの史跡が残っています。また、全国的にも希少な黒竹の栽培が見られ、工芸品も生産されています。さらに、幻の高級魚で知られるクエもまちおこしの一翼を担っています。海にも山にも恵まれた日高町をぐるっと散歩してみよう！



鹿ヶ瀬峠
熊野古道紀伊路のルートにある日高町。一部石畳が残る鹿ヶ瀬峠と呼ばれ、難所の一つとされてきました。多くの史跡が残っていて、歴史に触れる散策にはぴったりです。



西山ピクニック緑地
標高328.7mの西山は、南に煙樹ヶ浜、西に比井崎海岸と紀伊水道が一望できます。

みちしおの湯
目の前に大きくひろがる紀伊水道や漁港風景を楽しみながら、のんびりゆったりリフレッシュ。

お問い合わせは
日高町企画まちづくり課 ☎0738-63-3806

まちには巨大なクエのモニュメントが！



和歌山県PRキャラクター
きいちやんの
わかやま
さんぽ



地域のすばらしい自然や歴史文化、優れた産品などを「きいちちゃん」が紹介！

日高町のええもん

黒竹 青竹と比較して幹が細く、外皮が黒いのが特徴です。日高町は全国一の黒竹の生産地。独特のつやを持ち、風雅な趣があり、工芸品が人気です。



クエ鍋 クエは体長1m以上にもなる大型の魚で、鍋物にしても飽きのこない淡泊な風味が絶品！



さばコロッケ サバを紀州南高梅の梅酢としょうがを混ぜ南蛮漬けたじゃがいもコロッケ。

日高町には知る人ぞ知る遠浅で美しい産湯海岸や温泉施設があり、これからの季節にぴったりです。四季を通して味わえる紀伊水道の新鮮な魚介と、魅力ある自然を満喫し、ぜひ、お越しください。



日高町観光協会 会長 金崎昭仁 さん

県税の納付をお願いします

税金は納期限までに納めてください。納付が困難な場合、県税事務所にご相談ください。

主な納期限
自動車税の種別割:5月31日
問:県税事務所



ドリームジャンボ宝くじの発売

1等・前後賞あわせて5億円のドリームジャンボ、1等3千万円のドリームジャンボミニが発売されます。宝くじの購入はぜひ県内で。

発売期間:5月7日~6月4日
問:県庁財政課



労働力調査のお願い

完全失業率などを明らかにするため、月末1週間の就業状況などを毎月調査しています。国の雇用・失業対策に欠かせない調査です。調査対象に選ばれた地域に新型コロナウイルス感染症対策を行った統計調査員が訪問しますので、調査票へのご回答をお願いします。

問:県庁調査統計課
総務省統計局



政府統計

メジロの捕獲は禁止です

現在、メジロは捕獲禁止となっています。すでに飼養登録されているメジロについては引き続き飼養できます。なお、野外で野鳥を観察できない高齢者などは捕獲が許可される場合があります。

【捕獲許可】振興局衛生環境課、本支所保健環境課
【飼養登録】市町村
問:県庁自然環境室

税務署からのお知らせ

令和2年分の所得税・復興特別所得税、贈与税、個人事業者の消費税・地方消費税の申告・納付期限が4月15日まで延長されています。

問:税務署 国税庁



毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」

問 県庁障害福祉課
☎073-441-2533

平成19年の国連総会において、カタール王国王妃の提案により、4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議されました。日本では4月2日から8日を発達障害啓発週間として、自閉症をはじめ発達障害について広く啓発する活動を行っています。

発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害、その他これに類する脳機能障害であって、その症状が通常低年齢において発現する障害です。

また発達障害のある方は、触覚・嗅覚などの感覚に非常に敏感であることが多いとされています。こうした障害特性により、新型コロナウイルスの感染予防のためのマスクの着用が困難な場合があります。子供のみならず成人に至っても困難さが継続することも想定されます。

マスクなどの着用が困難な方に、困る方に対する皆さんのご理解をお願いします。





広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00
4月 4日 紀の国和歌山総文2021
特別支援学校部門プレ大会
4月11日 知事と語る
4月18日 知事と語る
4月25日 知事と語る

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

山青し 海青し 文化は輝く
紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会
令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

おもてなしパネルが完成♪

紀の国わかやま文化祭2021にお越しいただく皆さんをおもてなしするために、「障害者週間広報ネットワーク実行委員会」のご協力のもと、「おもてなし看板」を作成しました。素材は全てお花紙を使用しており、小さく丸めて丁寧に貼り付けられています♪



3月23日(火)より、和歌山市民図書館に展示しています。パネルサイズは180cm×180cmの特大サイズとなっております。ぜひお越しの際はご覧くださいね。

問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局
☎073-441-2571 FAX073-423-7120

紀の国文化祭

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

知事メッセージ

県民の皆様へ



コロナ・ワクチンを打ちましょう

コロナとの闘いも少し明るさが見えてきています。それはワクチンの登場です。医療関係者への接種に続き、4月から65歳以上の高齢者への接種の開始が予定されています。その後その他の人へと続きます。

そのお世話役は医療関係者は県が、高齢者は市町村が務めますが、県は市町村当局が円滑に接種を行えるように、昨年末からずっと支援を進めてきました。

このワクチンは、コロナの発症をかなり抑えられるようですし、そうすると高齢者の方に心配された重症化リスクも全体として減らすことが出来ると思います。多くの人がワクチンを打ち終わる頃には、感染者も減って、一年以上もほとんど休日なしで、県民の命を守ってきた保健医療チームや医療関係者もひと息つくとはいえず、高齢者も含め、行動の制約がより不必要になって、健康で活動的で楽しみも多い生活が戻ってくることも予想されます。

しかし、こういうワクチンもなにぶん未経験のものだから、怖いし、痛いらしいし、副反応もあるかもしれないとテレビで報道されているから、受けたくないという人もいます。テレビなどのメディアは、当たり前現象は報じないで、稀な例でも副反応が出たという不都合なことは報じるのが常です。打つ打たないは自由だから自分は絶対接種を受けないと言っている著名人が出てきたりして、そういうものに我々は影響を受けやすいものです。

でも、よく考えたら、ワクチンを打つことは個人のためにも社会のためにもプラスです。稀に起きる副反応などのリスクよりも、コロナにかかって苦しんだり、死ぬリスクの方がはるかに高いと思われれます。ワクチンを打たずに感染する人が増えたら、感染が収まらず、生活や経済に打撃を与え続けることとなります。県も市町村も全力で安全な接種に努めます。私も打ちます。皆さんもワクチンを打ちましょう。

最近、国によるワクチンの確保が大丈夫かという報道もありますが、全力で確保してもらいたいものです。

和歌山県知事 仁坂 吉伸



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量

70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性 (A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。